



次は、あなたの番！

ゼロカーボンシティ創成補助制度

New!



ゼロカーボンシティの実現に向け、率先して二酸化炭素の排出抑制に取り組む方を応援するための補助制度をつくりました。



電気自動車等
導入補助金

自家用車として電気自動車(新車)を導入する方や自宅用に外部給電気(未使用品)を導入する方

最大 **25** 万円



既存住宅スマート
ハウス化補助金

築1年以上の既存住宅に創エネ・蓄エネ・省エネ機器(未使用品)を設置する方

最大 **32** 万円



ゼロエネルギーハウス
等導入補助金

自宅を新築(建売購入を含む)またはリフォームする方で、国や県のZEH等に対する補助を受けた方

最大 **35** 万円



ソーラーパネルを設置した
すぎやまのぶちか
杉山存史さん(中家村)

もともと太陽光発電に興味があったところ、時のタイミングよく設置することができました。非常時の電源にもなるため、安心して

▼県HP
「0円ソーラー」



ゼロエネルギーハウスを建てた
たけい
武井さんご一家(上延沢)

国や県、町の補助金に背中を押されました。家の中が一定の温度に保たれて快適だけでなく、環境や経済に優しいことから、心にも余裕ができました。



子どもたちに何を残すか
気候変動だけではなく、海洋汚染、大気汚染、生態系の崩壊など、地球環境に関する問題はたくさんあります。にもかかわらず、水と緑に囲まれた日本に住む私たちは、世界で起きている環境問題に目を背けがちです。また、自分ひとりの努力ではどうにもできないと、最初から諦める人がいるかもしれません。しかし、多発する豪雨災害や酷暑など、危機は確実に私たちに近づいてきています。100年後、200年後、子どもたちには、どのような未来に生きていてほしいでしょうか。

その想像力を大切に、今日から一つでもできることを。



町ではどんなことに
取り組んでいるの？

5年生 越川 祐介 さん

日本初の ZEB 庁舎整備とゼロカーボンシティ表明

省エネルギー設備や太陽光発電設備を備えたゼロ・エネルギー・ビルディング(ZEB)である庁舎を日本で初めて整備しました。

一次消費エネルギー※1

年間 **85** %削減

また、同時に、2050年までに二酸化炭素排出量実質ゼロの実現をめざす自治体「ゼロカーボンシティ」を表明しました。

二酸化炭素みなし削減量

年間 **228** t ※2



生ごみ処理器の設置促進



家庭への生ごみ処理器の設置を促進しています。もえるごみの減量化につながるだけでなく、資源循環の重要性を理解してもらうことも目的にしています。

グリーンリサイクルセンター



樹木の剪定等で出た枝ごみとせず、たい肥として再生するための施設です。有機肥料の販売を通じて、農地の力を取り戻すことにも役立っています。

ホテルの里づくり



ホテルの繁殖等をしている「開成町ホテルの里づくり研究会」を支援しています。ホテルを通じて、多様な生物が住み続けられる環境づくりに取り組んでいます。

クリーンデー



環境美化への関心を高めるため、町をあげての清掃活動を年に2回実施しています。自治会だけではなく、企業も参加しています。

企業も取り組んでいます！

町内に事業所を構える企業の皆さんにも、環境に関する説明会の開催や清掃活動を通じて、地域に根ざした環境活動に取り組んでいただいています。



▲清掃をする従業員の皆さん
▶開成工場の製品



日本製紙クレシア株式会社
事務課長 鈴木 哲也 さん

モノをつくる企業の責任として、地域での清掃活動を毎月2回実施しています。以前より落ちていたごみの量が減り、続けていて良かったと感じています。



※1 空調、換気、照明、給湯、エレベーター等、建物の利用に伴う直接的な消費エネルギー

※2 省エネ・創エネ設備なしで、同規模の建物を稼働させた場合に発生する二酸化炭素の見込み量